

学校教育目標

自ら学び 心豊かで たくましく生きぬく子供

校訓

ちやくじつ

著実

(真実を求めて学ぶ)

目指す職員像

信頼される教職員

- ・子供一人一人を大切にする教師
- ・授業力の向上を目指す教師
- ・チームで協働し、高め合う教職員
- ・「目配り・気配り・心配り」のできる教職員

目指す子供像

進んで挑戦し、きらりと輝く児童

- ・自ら学び、創造力のある子供
- ・思いやりの心を持ち、素直で明るい子供
- ・進んで体をきたえ、ねばり強い子供
- ・ふるさと（大崎上島）が大好きな子供

目指す学校像

大崎上島町が 大好き！

木江小学校が 大好き！

- ・「この学校で学んでよかった」（児童）
 - ・「この学校に通わせてよかった」（保護者）
 - ・「この学校に勤めてよかった」（教職員）
 - ・「この学校を応援してよかった」（地域）
- 意欲・温かさ・やさしさ・歌声の溢れる学校

【研究主題】 主体的に学習に取り組み、互いに学び合う児童の育成
～ 指導方法の工夫とカリキュラムマネジメントの充実を通して ～

授業で

経営の重点目標

生活で

めあてを持ち 意欲にあふれた 教育活動の実践

確かな学力の定着 (知)	豊かな心 (徳)・健やかな体 (体) の育成	信頼される学校
① 考えを深める授業づくり ○主体的に学習し、自分の思いや考えを伝え合う力を向上させ、互いに考えを深め学び合う。 ②学習規律の徹底 ○まなび方マニュアルを基にした学習規律の定着の徹底を図る。 ○相手を意識して、話す・聞く・考える姿勢の徹底を図る。 ③長所を生かす授業づくり ○学習リーダーを中心とし、自分で考え、みんなで学ぼうとする主体的な学習活動を進める。 ④「外国語」の能力の向上 ○外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことを通して、コミュニケーション力を図る。 ⑤基礎学力の定着 ○学年で学習する内容を定着する。 ○家庭学習を定着する。 ○予習、復習の定着を図る。 ⑥読書活動の推進 ○月に10冊以上、700ページ以上の読書をする。 ⑦ICT活用の充実 ○GIGAスクール構想の実現を図る。 ○ICTの積極的な活用を図る。	①心の教育の充実 ○個性の伸長、向上心、親切、思いやり、感謝の心を育成する。 ○「特別の教科 道徳」の時間を基盤にし、指導方法の工夫とカリキュラムマネジメントを充実させる。 ②積極的な生徒指導を図る。 ○地域で「挨拶」レベル5の定着を図る。 ○「はいっ」とどこでも返事の徹底を図る。 ○「挨拶名人」「掃除名人」を増加させる。 ○いじめゼロの学校にする。 (情報の共有と全教職員の意識統一) (家庭との連携・相談活動の充実) ③基本的生活習慣の定着の徹底 ○「早寝・早起き・朝ごはん・くつそろえ・忘れ物ゼロ」を徹底する。 ④体力づくりの推進 ○運動の機会を増やし、目標を持たせて体力の向上を図る。 ⑤特別支援教育の充実 ○人権教育を充実させると共に、特別支援学校等とも積極的な交流活動を進める。 ⑥規範意識を高め、服務規律の確保・危機管理の徹底を図る ○教職員が模範を示し、お互いを大切したり、おかしさに気付いたりできる教職員としての感性・感覚を磨く。	①「大崎上島学」の推進 ○大崎上島について学習を深め、郷土愛し、地域に貢献しようとする児童を育成する。 ②地域の教育力の積極的な活用 ○「島丸ごと教材」として教育内容に位置づけ、地域と交流・連携を進める。 ③異学年交流活動の充実 ○異学年交流活動の機会を増やし、主体的により良い人間関係をつくろうとする児童を育成する。 ④情報の発信と収集 ○学校だより・学年だより・保健だより・ホームページ等の充実を図る。 ○児童、教職員が地域行事等へ積極的に参加、協力する。 ⑤各種機関との連携 ○保護者・地域・各関係諸機関との連携を図り、「地域と共に学校を創る」「地域と共に子供を育てる」関係づくりを進める。 ⑥幼・小・中連携教育の推進 ○学習内容や行事を工夫し、活動や研究・授業等の連携を図る。 ⑦学校評価の実施と改善 ○適切な評価目標の設定に努め、評価を基にし、速やかな改善を図る。

笑顔でほめる・認める・励ます・そして鍛え伸ばす

自ら学び、考え、行動し、心豊かでたくましく生きぬく力をつける